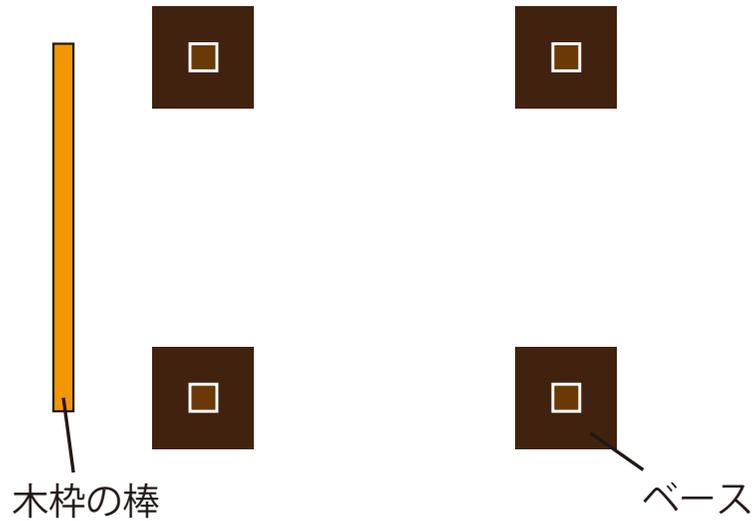
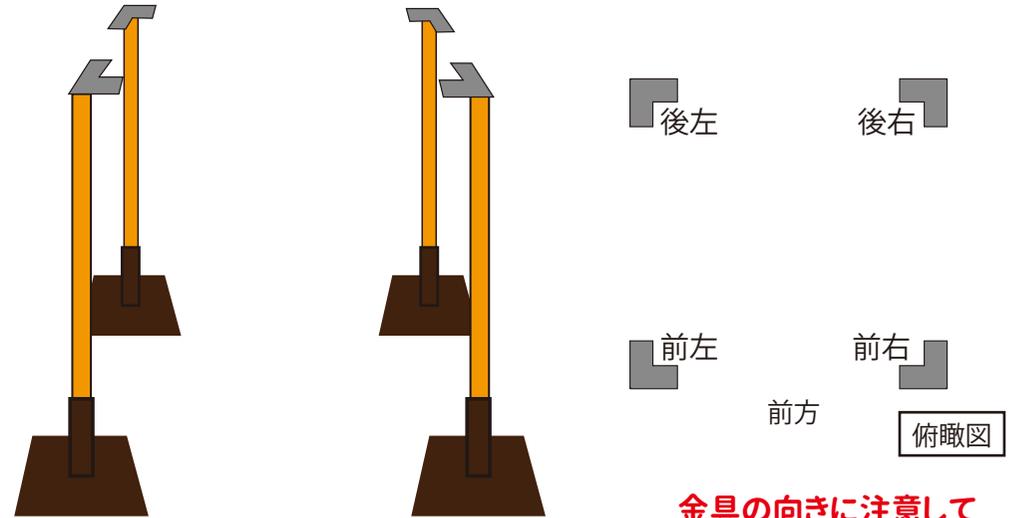


縁日木枠組み立て方法

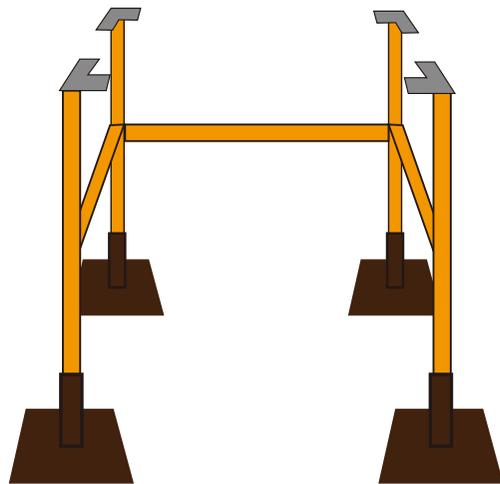


①ベースを設置スペースに置きます。
木枠の棒を目安に間隔をとってください。

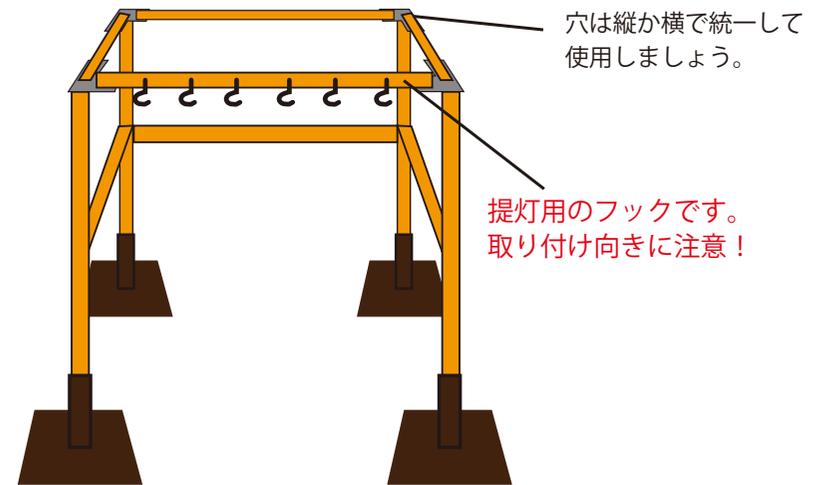


②ベースに足を差します。
先端にL字金具がついているものが足になります。
金具下に描かれている文字を参考に
ベースに差し込んでください。

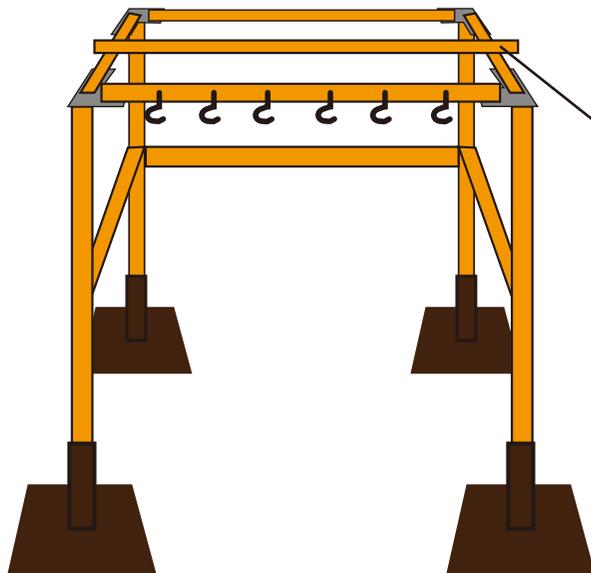
**金具の向きに注意して
差し込んでください。**



③下の横棒を、足のフックに取り付けます。
下の横棒は、端に金具がついています。
その金具を足の中に取り付けられた金具に
ひっかけます。

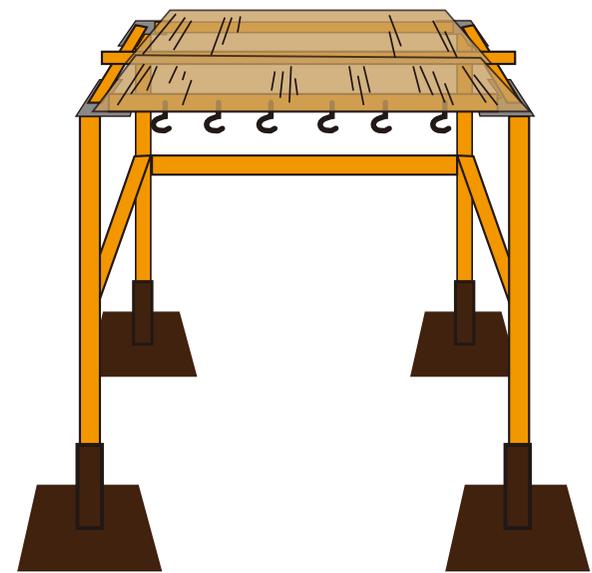


④上の棒を足のL字金具に乗せ、
棒と金具をボルトで1か所ずつ固定します。
S字フック付きの棒は前面につけてください。



よしずの長さが短いので
 ここの棒で支えます。
 おおよそ真ん中の位置に置きます。

⑤よしず受けの棒をのせます。
 凹を横棒にはめ込み固定します。



⑥よしずを上へのせます。



⑦提灯、紅白幕で装飾して完成です。



のぼりを足にひもなどで取り付けると
 雰囲気ぐっと増しますよ。